

●全国個人立専修学校協会第17回定例総会・研修会

6月18日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全国個人立専修学校協会の第17回定例総会が、委任状を含め60名の出席により開催された。赤池まさあき自民党参議院比例区支部長があいさつを述べ、河内隆行会長が議長に就任し、議事録署名人には千葉県の実業家林隆保理事と愛知県の安藤誠一郎氏を選出した。承認された議案は以下のとおり。

【第1号議案 平成24年度事業報告】

【第2号議案 平成24年度決算報告ならびに監査報告】

一括で審議され、事務局が配布資料に基づき説明し、米山実監事が監査報告を述べ、異議なく拍手承認された。

【第3号議案 平成25年度事業計画案】

【第4号議案 平成25年度収支予算案】

一括で審議され、第3号議案は中嶋おとえ理事が、第4号議案は事務局が配布資料に基づき説明し、異議なく拍手承認された。

【第5号議案 理事の選任について】

河内会長が、理事に欠員2名が生じ、前任者の推薦に基づき、安藤誠一郎（愛知県・広告デザイン専門学校）と山崎美枝子（広島県・石田あさきトータルファッション専門学校）を提案し、選任が承認された（敬称略）。

総会終了後、「個人立専修学校としての税制対策の取り組みについて―来る消費税増税に備える節税方法とは」をテーマとして、税理士法人ゆびすいの中林永一税理士が講師として講演を行い、受講者による事前の質問事項や当日の質疑応答などを行った。